－ 医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。－

「使用上の注意」改訂のお知らせ

2017 年 5 月

製造販売元
日本薬品工業株式会社
東京都千代田区岩本町2丁目2-3

高血圧症・狭心症治療薬
持続性Ｃａ拮抗薬

日本薬局方　アムロジピンベシル酸塩錠

劇薬
処方箋医薬品

アムロジピン錠2.5mg「ケミファ」
アムロジピン錠5mg「ケミファ」
アムロジピン錠10mg「ケミファ」

日本薬局方　アムロジピンベシル酸塩口腔内崩壊錠

劇薬
処方箋医薬品

アムロジピンOD錠2.5mg「ケミファ」
アムロジピンOD錠5mg「ケミファ」
アムロジピンOD錠10mg「ケミファ」

拝啓　時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は弊社製品につきまして格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、このたび標記製品の**「使用上の注意」**を**自主改訂**致しましたので、ご案内申し上げます。
つきましては、内容に充分ご留意頂きますよう、宜しくお願い申し上げます。
今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

＜改訂内容（2017年5月改訂）＞（該当部分のみ抜粋）
「妊婦、産婦、授乳婦等への投与」の項の記載を一部改訂し、以下のように改めました。

下線＿＿部：追記箇所、下線……部：削除箇所

改訂後	改訂前
6. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与 [1)] (1)省略、変更なし (2)授乳中の婦人への投与は避けることが望ましいが、やむを得ず投与する場合は、授乳を避けさせること。 ［ヒト母乳中へ移行することが報告されている。］	**6. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与** (1)省略 (2)授乳中の婦人への投与は避けることが望ましいが、やむを得ず投与する場合は、授乳を避けさせること。 ［動物実験で母乳中へ移行することが認められている。］

※　DSU No.260（2017年6月）に掲載予定

＜参考文献＞

1) Naito T. et al. : J. Hum. Lact., 31(2) : 301, 2015

以上

改訂後の添付文書は、PMDAホームページの「医薬品に関する情報（http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html）」及び弊社ホームページの「医療関係者向けサイト（http://www.npi-inc.co.jp/medical.html）」に掲載致します。